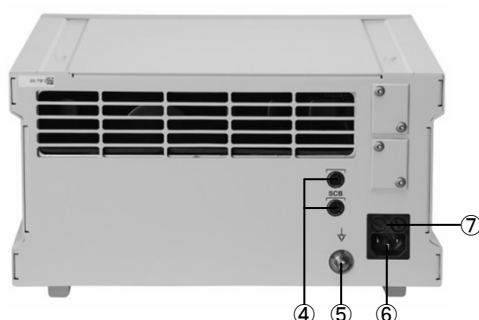


【形状・構造及び原理等】

＜前面＞



＜背面＞



＜各部の名称、機能及び動作＞

番号	名称	機能及び動作
①	主電源スイッチ	電源をオン/オフする
②	タッチスクリーン	光源の光量設定と表示、メニューの操作、各設定を行う
③	ライトケーブルアダプター	ライトケーブルを接続する
④	SCBポート	SCBケーブルを接続する
⑤	接地線コネクタ	接地線を接続する
⑥	電源コードコネクタ	電源コードを接続する
⑦	ヒューズホルダー	ヒューズを取付ける

＜機器の仕様等＞

- ・寸法：305 (W) ×155mm (H) ×313 (D) mm
- ・電源電圧：100VAC
- ・電源周波数：50/60Hz
- ・消費電力：175VA
- ・操作条件
 - 湿度：20%～85%
 - 温度：10℃～40℃
 - 最大高度：海拔 3000m
- ・電撃に対する保護の形式：クラスⅠ機器

・電撃に対する保護の程度による装着部の分類：CF 形装着部

【使用目的又は効果】

本品は、硬性又は軟性内視鏡とその付属品の使用時に、手術野及び体腔の観察のために光を供給する目的で使用する外部電源式装置である。

【使用方法等】

1. 接地線コネクタ⑤に接地線を接続する。
2. 電源コードを電源コードコネクタ⑥に接続し、電源コンセントに接続する。
3. 必要に応じてSCB対応機種と本品のSCBポート④をSCBケーブルで接続する。
4. ライトケーブルをライトケーブルアダプター③に接続する。
5. ライトケーブルの他端を使用する内視鏡等に接続する。
6. 本体の主電源スイッチ①を入れる。
7. タッチスクリーン②で自動または手動に切り替え、必要に応じて照度調節ボタンで目的の照度に設定する。

*【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. 本品を使用する前には次の事項に注意すること。
 - (1) スイッチ及びディスプレイ等の動作状況の点検を行い機器が正確に作動する事を確認する。
 - (2) すべてのコードの接続が正確かつ安全であることを確認すること。
 - (3) 本品にグリースや油等を使用しないこと。
 - (4) 可燃性麻酔剤の付近で本品を使用しないこと。
2. 使用に際しては、以下の事項に留意すること。
 - (1) 火傷をする恐れがあるため、使用中の本体及びライトケーブルは熱を帯びることがあるので注意すること。
 - (2) 火傷をする恐れがあるため、使用状態のライトケーブルの端を不用意に放置したり患者に接触させないこと。
 - (3) 機器が加熱する恐れがあるため、冷却用通気孔を塞がないこと。
 - (4) 閃光により目に損傷を受ける恐れがあるため、使用中に光の出口やライトケーブルの末端を覗かないこと。
 - (5) 水がかかる場所、高温多湿の場所、ホコリの多い場所、振動・衝撃や強磁界のある場所に設置しないこと。
 - (6) ぐらついた台や傾いた所など、不安定な場所には設置しないこと。
3. 本品の使用後は次の事項に注意すること。
 - (1) 定められた手順により、操作スイッチを使用前の状態に戻した後電源スイッチを切ること。
 - (2) 清掃は、電源プラグを取り外してランプが冷えてから行い機器表面に洗剤を用いて拭く。その際に、機器内に液体が入らないように注意して行なうこと。
4. 使用直後のライトケーブルアダプター及びライトケーブルは高温になっているので取扱いに注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 水のかからない場所に保管すること。
2. 気圧、温度、湿度、風通し、日光やホコリ、あるいは塩分や硫黄分を含んだ空気などによって悪影響を受けない場所に保管すること。
3. 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）などの安定状態に注意すること。

4. 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
5. 気温-40℃～60℃において保管すること。ただし、使用温度は10～40℃であるため、使用温度域でない状態で保管していた場合、使用温度に3時間を目安に順化させること。

【保守・点検に係る事項】

1. しばらく使用しなかった後、再使用する時は、使用前に必ず本品が正常かつ安全に作動することを確認すること。

****【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：カールストルツ・エンドスコープ・ジャパン株式会社
TEL：03-6380-8622

製造業者：KARL STORZ SE & Co. KG（カールストルツ社）
国名：Germany

サイバーセキュリティに関する情報請求先
≪製造販売業者と同じ≫

添付文書番号：KSTJ - 436